

平成 30 年度上野学園大学学生による 「授業評価アンケート」実施報告書

1. はじめに

本学では、学生による「授業評価アンケート」を前期と後期の年 2 回実施している。平成 30 年度は、従来、紙媒体で行っていた調査を、ウェブ・システム利用の形態にて初の運用となった。のべ 3964 名の学生が、本学の教育を可視化する作業に協力してくれた。授業改善の循環とするべく、集計、分析した結果をここに報告する。

2. 実施期間と実施対象科目

実施期間を授業最終回の前後 2 週間程度設定した。

前期：平成 30 年 7 月 9 日（月）から同年 7 月 20 日（金）まで

ただし、集中講義は各授業の最終日まで

後期：平成 30 年 12 月 3 日（水）から平成 31 年 1 月 11 日（金）まで

Semester制が導入された 1 年次生は、每期、全履修科目が回答対象であったが、2 年次生以上は、通年科目の回答を後期に一括調査する形をとった。

3. 実施手順

講義

1. 教員は講義の始めに、最後の 15 分間をアンケート回答に充てる旨を説明する。
2. 講義終了後、教員は学生に URL と QR コードを学生に提示し、教室を退出する。
3. 学生は携帯電話またはスマートフォンで回答する。いずれも所有していない学生は、図書館に移動して PC で回答する。

実技

1. 教員はレッスン時に学生に URL と QR コードを学生に提示する。
 2. 学生は、レッスン終了後、空き教室、ラウンジ、食堂等に移動して、回答する。
- アンケートは、選択式と自由記述の 2 種類の回答方式で構成され、また、講義と実技とで設問を別にした。自由記述では学生の要望・意見を求めた。

4. 集計方法

コンピュータで集計した。なお、学生個人を特定するデータは一切取り出されていない。

5. 教員への結果通知

授業ごとの集計結果及び自由記述は、各教員に平成 31 年度初頭に配付した。自由記述は、学生個人名が特定できないようになっている。

6. 今後の方針

このアンケートにより、教員は学生の授業に対する評価、感想、要望を知り、授業計画の修正や授業方法の改善を図ることができる。

FD 委員会委員長が指定した授業科目の担当教員は、「授業改善計画書」を作成する。それらは、学内者専用ホームページ上で公開される。

7. 平成 30 年度「授業評価アンケート」全体集計結果

◆回収率

	回答数	回答者数	回収率
全体	2417	3964	60.97%
講義	2036	3269	62.28%
実技	381	695	54.82%

◆学年別回答数

	回答数	1年次生	2年次生	3年次生	4年次生
全体	2417	898	533	655	331
割合		37.15%	22.05%	27.09%	13.69%
講義	2036	754	472	559	251
割合		37.03%	23.18%	27.46%	12.33%
実技	381	144	61	96	80
割合		37.80%	16.01%	25.20%	21.00%

◆授業形態別授業評価・講義

項目	選択肢	回答数	割合
Q1 先生は、大きな声で分かりやすい言葉を使って、説明している。	そう思う	1582	77.70%
	ややそう思う	291	14.29%
	どちらとも言えない	90	4.42%
	あまりそう思わない	50	2.46%
	そう思わない	23	1.13%
Q2 先生の板書は、字も大きくていねいで、内容も整理されており、分かりやすい。	そう思う	1379	67.73%
	ややそう思う	305	14.98%
	どちらとも言えない	221	10.85%
	あまりそう思わない	77	3.78%
	そう思わない	54	2.65%
Q3 先生は授業・レッスンの開始時間と終了時間を守っている。	そう思う	1649	80.99%
	ややそう思う	257	12.62%
	どちらとも言えない	72	3.54%
	あまりそう思わない	37	1.82%
	そう思わない	21	1.03%
Q4 先生は最適な手段（教科書・プリント・楽譜・CDやDVD・スライド等）を用いて授業を行っている。	そう思う	1629	80.01%
	ややそう思う	241	11.84%
	どちらとも言えない	109	5.35%
	あまりそう思わない	34	1.67%
	そう思わない	23	1.13%
Q5 講義要旨に沿った授業である。	そう思う	1625	79.81%
	ややそう思う	259	12.72%
	どちらとも言えない	100	4.91%
	あまりそう思わない	26	1.28%
	そう思わない	26	1.28%

Q6 授業・レッスンに対する先生の熱意が感じられる。	そう思う	1676	82.32%
	ややそう思う	257	12.62%
	どちらとも言えない	63	3.09%
	あまりそう思わない	25	1.23%
	そう思わない	15	0.74%
Q7 先生は、学生の私語や居眠り、授業態度をきちんと指導している。	そう思う	1389	68.22%
	ややそう思う	357	17.53%
	どちらとも言えない	81	3.98%
	あまりそう思わない	155	7.61%
	そう思わない	54	2.65%
Q8 先生は学生の質問に答えている。	そう思う	1656	81.34%
	ややそう思う	234	11.49%
	どちらとも言えない	88	4.32%
	あまりそう思わない	35	1.72%
	そう思わない	23	1.13%
Q9 授業・レッスンの目的と内容をよく理解できる授業である。	そう思う	1563	76.77%
	ややそう思う	271	13.31%
	どちらとも言えない	105	5.16%
	あまりそう思わない	53	2.60%
	そう思わない	44	2.16%
Q10 この授業・レッスンは、満足できた。	そう思う	1468	72.10%
	ややそう思う	303	14.88%
	どちらとも言えない	142	6.97%
	あまりそう思わない	56	2.75%
	そう思わない	67	3.29%
Q11 卒業後もこの授業・レッスンの先生に教えを受けたい。	そう思う	1079	53.00%
	ややそう思う	327	16.06%
	どちらとも言えない	393	19.30%
	あまりそう思わない	90	4.42%
	そう思わない	147	7.22%

◆授業形態別授業評価・実技

項目	選択肢	回答数	割合
Q1 先生は授業・レッスンの開始時間と終了時間を守っている。	そう思う	323	84.78%
	ややそう思う	41	10.76%
	どちらとも言えない	10	2.62%
	あまりそう思わない	3	0.79%
	そう思わない	4	1.05%
Q2 実技レッスンでは、演奏技術のみでなく、作品にまつわる知識の説明がある。	そう思う	327	85.83%
	ややそう思う	33	8.66%
	どちらとも言えない	14	3.67%
	あまりそう思わない	4	1.05%
	そう思わない	3	0.79%

Q3 授業・レッスンに対する先生の熱意が感じられる。	そう思う	350	91.86%
	ややそう思う	18	4.72%
	どちらとも言えない	8	2.10%
	あまりそう思わない	3	0.79%
	そう思わない	2	0.52%
Q4 先生は学生の質問に答えている。	そう思う	354	92.91%
	ややそう思う	20	5.25%
	どちらとも言えない	6	1.57%
	あまりそう思わない	0	0.00%
	そう思わない	1	0.26%
Q5 授業・レッスンの目的と内容をよく理解できる授業である。	そう思う	346	90.81%
	ややそう思う	23	6.04%
	どちらとも言えない	8	2.10%
	あまりそう思わない	2	0.52%
	そう思わない	2	0.52%
Q6 この授業・レッスンは、満足できた。	そう思う	346	90.81%
	ややそう思う	21	5.51%
	どちらとも言えない	10	2.62%
	あまりそう思わない	1	0.26%
	そう思わない	3	0.79%
Q7 卒業後もこの授業・レッスンの先生に教えを受けたい。	そう思う	314	82.41%
	ややそう思う	28	7.35%
	どちらとも言えない	27	7.09%
	あまりそう思わない	7	1.84%
	そう思わない	5	1.31%

◆アンケート結果

各項目における〈そう思う〉と〈ややそう思う〉の割合を合わせると、講義 Q11 を除けば、軒並み 80%を超えている。実技では概ね 90%超である。平均的には教員の教授において問題はなく、満足度が高い授業・レッスン内容だったと言えよう。ただし、講義 Q2、Q7 は、若干、否定的傾向が読み取れる。

◆自由記述

講義、実技とも、自由記述式の設問を 2 つ用意した。回答は担当教員に伝えられている。

講義 Q12・実技 Q8 この授業・レッスンで特に良かった点があれば書いて下さい。

講義 Q13・実技 Q9 この授業・レッスンや担当教員に対して、今後、改めて欲しい点があれば書いて下さい。

◆気付き

回収率が芳しくない。特に、実技におけるそれが低調である。一定の回収率がないと、授業改善計画が求められる授業科目（担当教員）の抽出に偏りが出かねなくなる。

学年別回答数を見ると、1 年次生が高く、4 年次生は極めて低い。ただ、このことは、4 年次生の履修科目数が他学年よりも少ない点を考慮すべきであろう。2 年次生の実技に係る回答数が特に低いのも気になる場所である。

講義より実技の満足度が高い。

講義 Q11・実技 Q7「卒業後もこの授業・レッスンの先生に教えを受けたい。」に関し、設問の意図が明確でない。回答が肯定的でも否定的でも、満足度を押し量ると一概には言えない。

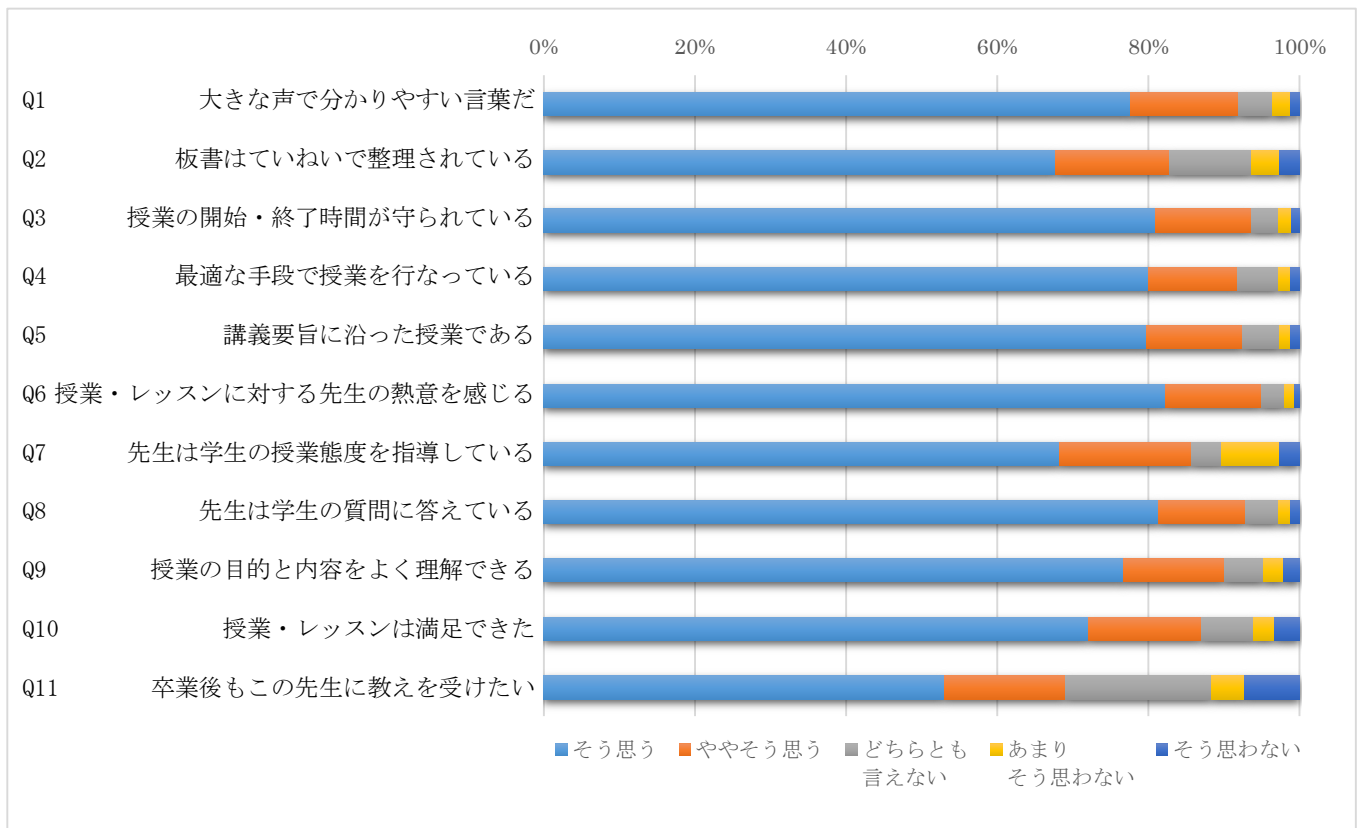
8. おわりに

本学では、授業・レッスンに対する教員・学生の相互理解により、一層充実した内容のものを提供していきたいと考えている。

令和元年 7 月 31 日

FD 委員会

講義



実技

